自由進度学習システムの設定方法

- ※2024/11/05改定
- ※自由進度学習システム開発 高野健人(長野県・飯綱町立飯綱中)
- ※マニュアル作成 村松浩幸(信州大学教育学部)

1. チャット機能の有無の選択

①チャット機能有りのシステム



Googleスプレッドシート (GAS使用・Webアプリ化)

チャット機能

質問や意見などやり取り



Firebaseの設定が必要 (データベース使用)

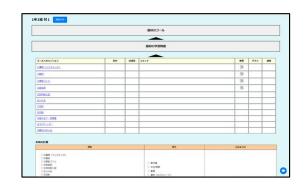
Firebaseとは、Googleが提供している、Web アプリケーションの構築・運用を手助けする機能を具備した開発プラットフォーム

「チャット機能有り」のシステムのスプレッドシートをコピー(2024/11/05改定)

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1_PDjLHUYGK19hMdfiQlq_ccgY3hDM53Imq2dQCe9ULo/copy?urp=gmail_link

Firebaseの設定ができない方は、以下の「チャット機能無し」版を選択ください

②チャット機能無しのシステム



Googleスプレッドシートのみ。Firebase不要 (GAS使用・Webアプリ化)

「チャット機能無し」のシステムのスプレッドシートをコピー(2024/11/05改定)

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1dpYJd66stpakJtkRZ0MZ7WSwZM_Iz-XN83OghEosGLI/copy?urp=gmail_link

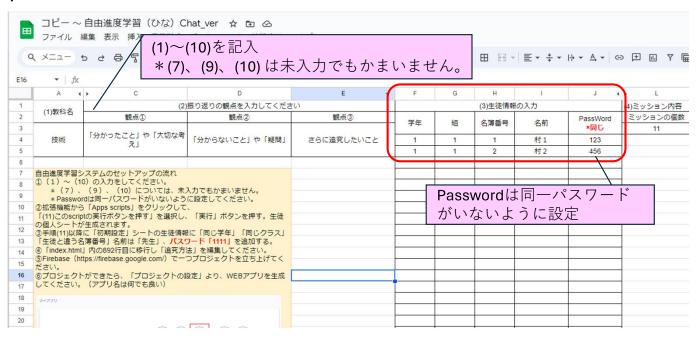
2. ひな型スプレッドシートをコピー





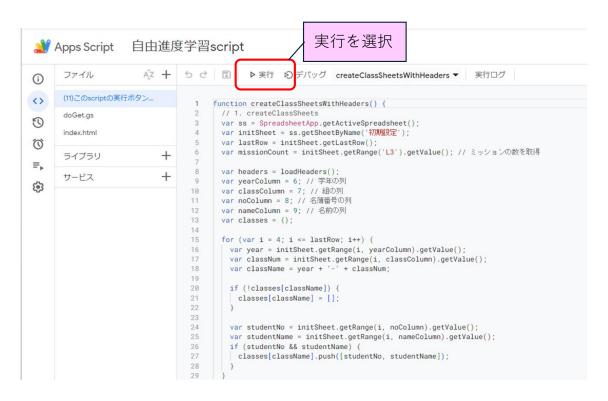
3. 初期設定

1)基本情報の設定



2)個別シートの生成





承認が必要です このプロジェクトがあなたのデータへのアクセス権限を必要としています。 キャンセル 権限を確認







実行結果

```
31
       for (var className in classes) {
         // classNameが空白または無効な値ではないことを確認
32
33
         if (className && className.trim() !== "" &&
34
           if (!ss.getSheetByName(className)) {
35
             var newSheet = ss.insertSheet(className)
36
             var months = Array.from({ length: 12 },
37
             var days = Array.from({ length: 31 }, ()
38
             var cellA1 = newSheet.getRange("A7");
             var rule = SpreadsheetApp.newDataValidat
41
           cellA1.setDataValidation(rule);
実行ログ
            お知らせ
                    実行開始
21:06:30
21:06:35
            お知らせ
                     実行完了
```



教師情報を追加



「初期設定」シートの生徒情報に「同じ学年」 「同じクラス」「生徒と違う名簿番号」名前は 「先生」、パスワード「1111」を追加

追求情報を編集



4. Firebaseの設定(※チャット機能有りの場合のみ設定)

1)Firebaseにアクセス

https://console.firebase.google.com/

2)プロジェクト設定



Firebaseとは、Googleが提供している、Web アプリケーションの構築・運用を手助けす る機能を具備した開発プラットフォーム





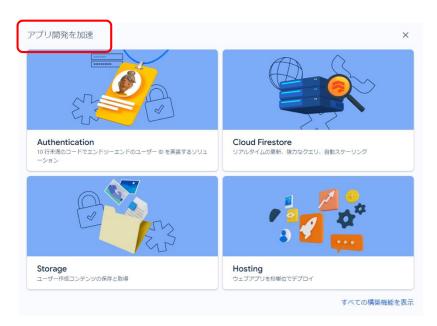






Webアプリを登録

2)Realtime Database設定







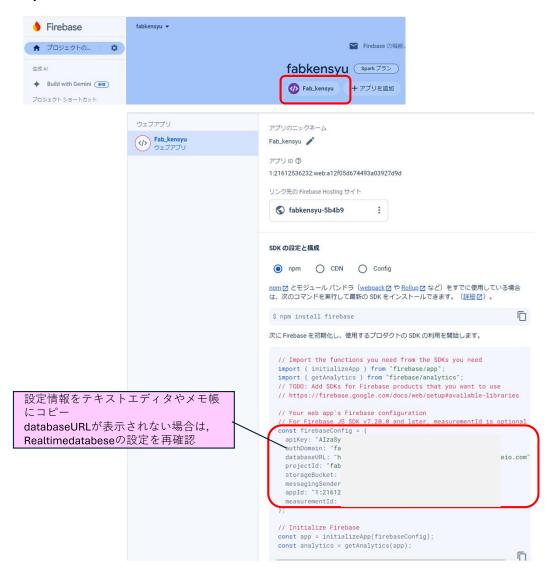








2)Firebaseの設定情報取得



5. Webアプリの設定



「index.html」内でFirebaseの設定情報を設定(※チャット機能有りの場合のみ)

```
// Firebaseの設定
1653
                                                                     poold) を入力してください。
1654
1655
           const firebaseConfig = {
             apiKey: "AIzaSyDN
1656
1657
             authDomain: "fabk
                                      コピーしたFirebase情報を入力
            databaseURL: "htt
1658
             projectId: "fabke
1659
1660
             storageBucket: "f
1661
            messagingSenderId
             appId: "1:2161253
1662
1663
```

「index.html」内で「testcomments」の文字を「授業を行うクラス名(例:1-1)」にすべて置換 ※9箇所





?

「index.html」を上書き保存したら、画面右上の「デプロイ」をクリック







生成されたURLを生徒に配布

URL生成後に「ミッションの個数」や「生徒情報」が変更される場合には、すでに生成されているスプレッドシートの生徒のシートをすべて削除し、「新しいプロジェクト」→アクセスできるユーザーを全員として「デプロイ」を再度クリックしてURLを生成し直す。

4. Webアプリの動作確認

URLを開く XをクリックするとiPadで不具合をお起こすケースがあ ります。支障なければそのままにしてください。 このアプリケーションは Google Apps Script のユーザーによって作成されたものです 試しに生徒パスワード入力 パスワード: GoogleMeetを起動 1年1組 村1 画画共有 題材のゴール 題材の学習問題 ゴールへのミッション 日付 達成度 コメント 動画 テスト 結果 ①構想 (ラフスケッチ) 2製図 (評価規定) A、目的と条件から、それにあった構想を表すことができている。(* 寸法も含む) B・構想を立てることができている C・構想を立てることができていない [評価方法] ・ワークシート ③模型づくり **①部品図** ⑤材料取り図 ⑥けがき ②切断 消えない場合は再読み込み **⑤組み立て・微調整** @3Dプリンター **①題材のまとめ** 本時の計画 □ ①構想 (ラフスケッチ) □ (編想 (ラブス) □ ②製図 □ ③模型づくり □ ④ 部品図 □ ⑤材料取り図 □ ⑥けがき □ ②切断 □ 教科書 □ WEB情報 □ 動画 □ 資料 (ロイロノート) 動画 テスト 結果 チャットを起動 **D**1 動画ファイルにリンク 1. 構想(ラフスケッチ) オリジナル作品【構想(ラフスケッチ)】

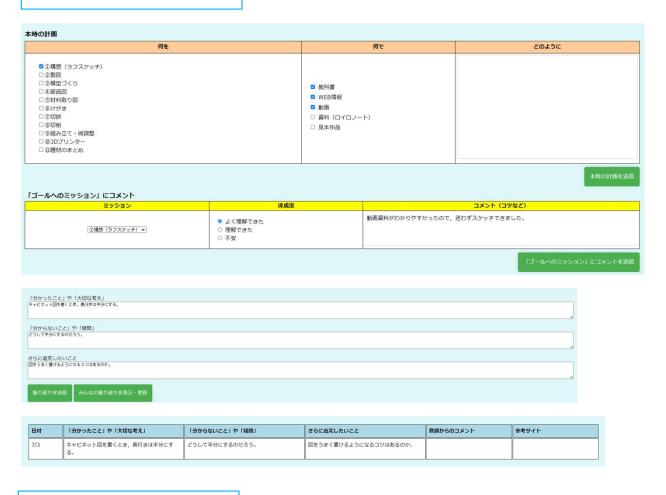
例) ペン

ラフスケッチ(作品の寸法も記入すること)

友達に確認してもらいました。

※チャット版のみ

コメントなどの動作確認





個別シートにも結果が反映

	A	В	C	D	E	F	G	H
1	1-1	村2						
2								
3		ミッション	日付	違成度	コメント	動画	小テスト	得点
4		①構想(ラフスケッチ)	07/03	0	動画資料がわかりやすかったので、迷わずスケ	https://drive.google.com/file/d/19		
5	②製図					https://drive.google.com/file/d/1		
6	③模型づくり					https://drive.google.com/file/d/1.		
7	④部品図					https://drive.google.com/file/d/1		
8	⑤材料取り図							
9	©けがき							
10	②切断							
11	⑧切剛							
12	⑤組み立て・微調整							
13	®3Dプリンター							
14	₿題材のまとめ							
15								
16	日付	「分かったこと」や「大切な考え」	「分からないこと」や「疑問」	さらに追究したいこと	教師からのコメント	参考サイト		
17	7/3	キャビネット図を書くとき、奥行きは半分にす る。	どうして半分にするのだろう。	回をうまく書けるようになるコツはあるのか。	同じ長さで描いてみよう。どんな見え方になる かな?			
18						•		

授業ごとに本時の計画一覧表示 (表示したい月日を指定)



教師のパスワードを変更したい場合,以下の箇所で変更をする



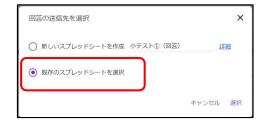
小テストの設定





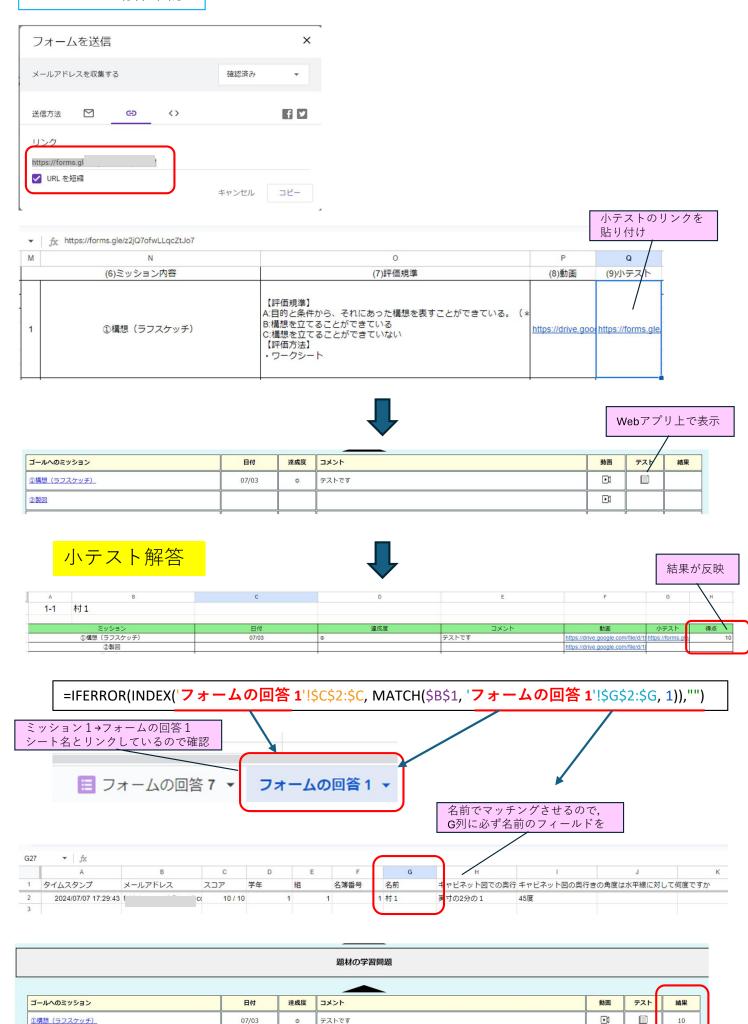






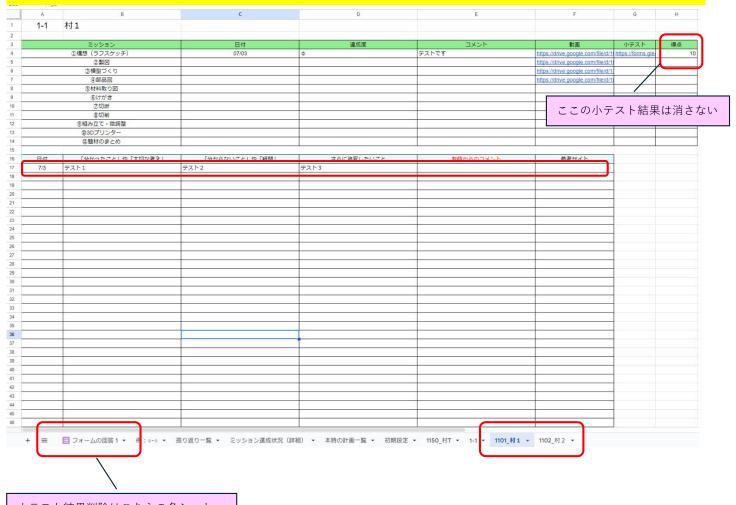


小テストの動作確認



テストデータの削除

- ・振り返りなどのテストデータを削除時は**個々の生徒のシートのデータ**を削除
- ・小テストの結果は,**個々の生徒で生徒シートではなく**,テスト結果が直接記録される 「フォームの回答○」の該当データを行ごと削除



小テスト結果削除はこちらの各シート